

みんなで リニアから自然と暮らしを守ろう

リニアで移転を迫られる人、移転しても不十分な補償、建設費の高騰など心配は尽きません。

騒音や振動への不安、工事中の生活環境は？

風越山トンネルで調布のような陥没事故の心配はないのか。

乗客激減の東海道新幹線、最大難関の南アルプストンネルが静岡で足止め。

開通の見えないなか駅周辺整備を急ぐ飯田市。

リニア工事で大問題の伊那谷の地質の特徴について専門家の話を聞きます。ぜひお出かけ下さい。

日時：4月30日(土)、13時30分～

場所：飯田市上郷公民館 201(ホール)

○ **講演：南アルプス・上郷上段の**

地質と伊那谷断層帯

河本 和朗 さん (中央構造線博物館元学芸員)

○ **報告：調布の陥没事故について**

春日 昌夫 さん (飯田リニアを考える会)

○ **質疑応答**

◎ **連絡先 リニアから自然と生活環境を守る沿線住民の会 (準備会)**

・熊谷 清人(24-8861) ・大坪 勇(090-6546-0835) ・北林 強(090-1865-8868)